



学校図書館だより 6月号

令和5年6月
柏市立西原中学校
柏市学校図書館指導員
岡部 容子

一学期も半ばを過ぎ、新しい学年での生活にも慣れてきたことと思います。これから梅雨ですが、雨音や雨模様の景色など、季節のうつろいを楽しんで過ごせるといいですね。そして、こんな時こそ読書がおすすめです。学校図書館に足を運んで、朝読書や自宅で読む本を探してみませんか。



千葉県PRマスコットキャラクター
チーバくん

6月15日は千葉県民の日

千葉県は、明治6（1873）年6月15日に当時の木更津県、印旛県の両県が合併して誕生しました。今年は千葉県誕生150周年です。

「ちば文化資産」とは？

「ちば文化資産」は、県内の文化資産のうち、県民参加により選定した、多様で豊かなちば文化の魅力を特徴づけるモノやコトとします。伝統的なものに限定せず、現代建築や景観等、千葉県の文化的魅力を発信するモノやコトを含みます。

柏市からは次の6つが選ばれました！

- ・利根運河（野田市、柏市、流山市）
- ・手賀沼花火大会（柏市、我孫子市）
- ・旧吉田家住宅歴史公園（柏市）
- ・旧手賀教会堂とイコン（柏市）
- ・こんぶくろ池自然博物公園（柏市）
- ・手賀沼周辺の公園群（柏市、我孫子市、印西市）

【出典】・千葉県ホームページ（<https://www.pref.chiba.lg.jp/>）
・千葉県誕生150周年記念ホームページ／千葉県（chiba.lg.jp）

「ちば」をもっと知るにはこの本！※（）の数字はNDC

- ・『千葉県謎解き散歩』（213/291/302）
森田保:編著 新人物往来社
- ・『ちばのおかず』（596）服部一景:編著 開港舎

今月のおすすめ本 テーマ 千葉県生まれの作家

いとう さちお

伊藤左千夫 1864年9月18日生まれ（山武市）
『野菊の墓 他四編』 913/イト/岩波書店
政夫が中学生の時、同居していた二つ年上の従姉・民子。政夫と民子は、幼い頃から仲が良かったが、世間体を気にする大人たちに二人の仲を注意されたことから、互いを異性として意識しはじめる。

おのでら りみのり

小野寺史宜 1968年生まれ
『ひと』 913/オノ/祥伝社
揚げたてのコロケから始まる物語。両親を亡くし、大学をやめた柏木は、周囲のひととの不思議な縁から自分の進むべき道を見つけていく。

むらた さやか

村田沙耶香 1979年8月14日生まれ（印西市）
『コンビニ人間』 913/ムラ/文藝春秋
コンビニバイト歴18年の主人公は、彼氏なしの36歳。完璧なマニュアルが存在する「コンビニ」という場所をこよなく愛するが、新入り男性の登場によって彼女の整った世界に変化が起きる。第155回芥川賞受賞作。

第69回 青少年読書感想文全国コンクール 課題図書《中学校の部》3冊

『スクラッチ』 913/ウタ

歌代朝 作/あかね書房

コロナ禍で黒く塗りつぶされた夏。その中で、もがきながら自分たちらしい生き方を掴み取る中学生たちの“爪痕”を描く物語。



『アップステージ:

シャイなわたしが舞台上に立つまで』 933/アシ

ダイアナ・ハーモン・アシャー 作/武富博子 訳/評論社

目立つことが大きらいなシーラが、学校ミュージカルの舞台に?! 幕が上がるまでの日々を描く、ユーモアいっぱいの物語。

『人がつくれた川・荒川:

水害からいのちを守り、暮らしを豊かにする』

長谷川敦 著/旬報社 517/ハセ

江戸をつくったのは家康じゃなく荒川だった? 地球温暖化で川が大ピンチ!? 面白くてススイイ読める、川と人をめぐるノンフィクション。

【出典】・人物名鑑オンライン(<https://jimbutsu.jitenon.jp>)
・各出版社ホームページ

【出典】読書感想文全国コンクール公式サイト
<https://www.dokusyokansoubun.jp/>